

PASSWORD MANAGER > 開発者ツール > CLI

CLI認証のための個人APIキー

ヘルプセンターで表示:

<https://bitwarden.com/help/personal-api-key/>

CLI認証のための個人APIキー

あなたのBitwarden個人APIキーは、コマンドラインインターフェイス（CLI）に認証する方法として使用できます。

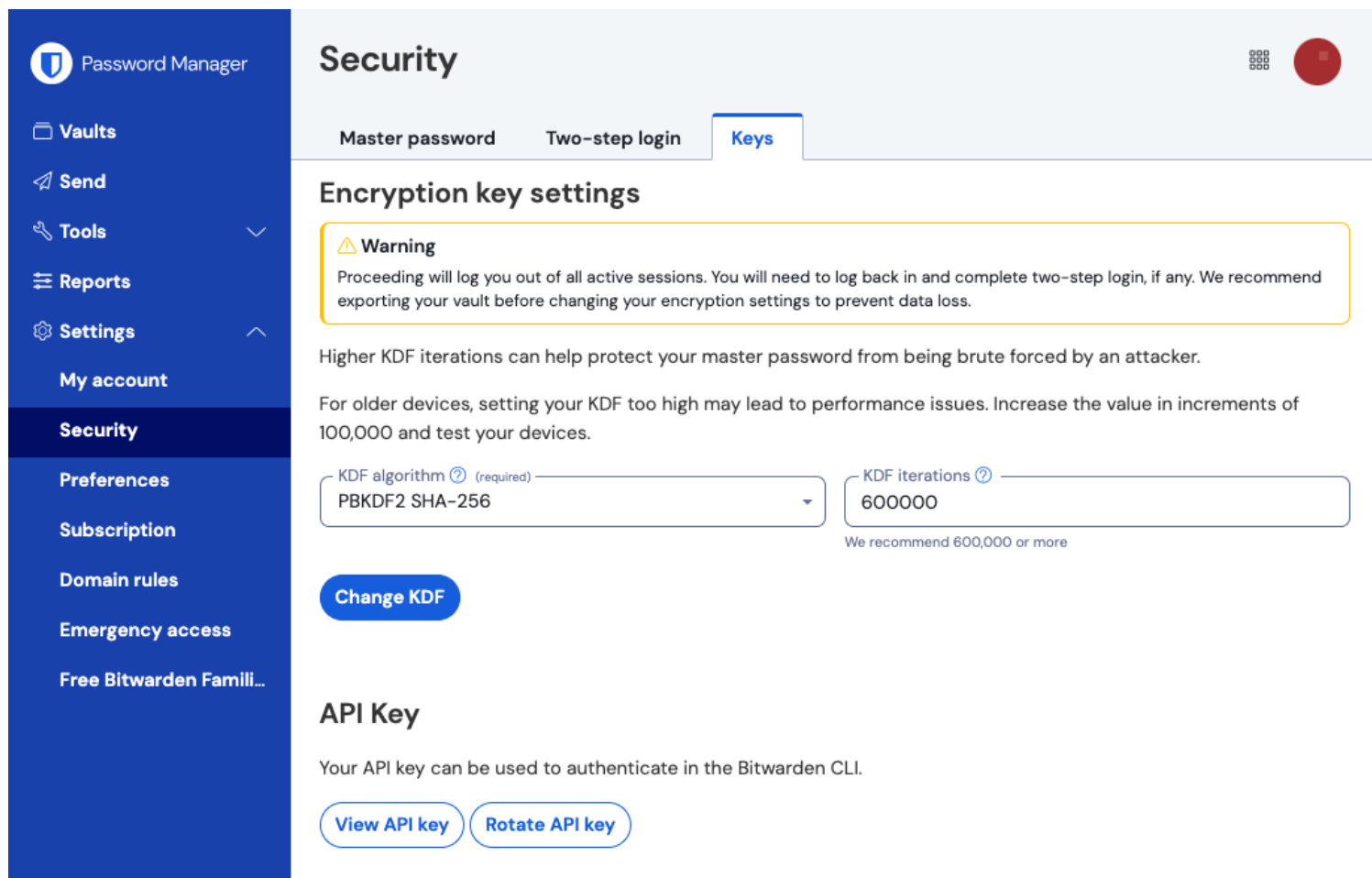
Note

あなたの個人的なAPIキーは、**組織のAPIキー**とは**同じではありません**。組織のAPIキーは、[Bitwarden公開API](#)または[ディレクトリコネクタ](#)へのアクセスに使用されます。個人のAPIキーは、`client_id` が形式 `"user.clientId"` を持つ一方、組織のAPIキーは `client_id` が形式 `"organization.ClientId"` を持ちます。

あなたの個人的なAPIキーを取得してください

あなたの個人的なAPIキーを取得するには：

1. Bitwardenウェブアプリで、**設定** → **セキュリティ** → **キー**に移動します：



The screenshot shows the Bitwarden web application interface. On the left is a dark blue sidebar with navigation links: Password Manager, Vaults, Send, Tools, Reports, Settings, My account, Security (highlighted), Preferences, Subscription, Domain rules, Emergency access, and Free Bitwarden Famili... The main content area is titled 'Security' and has three tabs: Master password, Two-step login, and Keys (selected). Under the 'Keys' tab, there's a section for 'Encryption key settings'. A yellow warning box states: 'Warning: Proceeding will log you out of all active sessions. You will need to log back in and complete two-step login, if any. We recommend exporting your vault before changing your encryption settings to prevent data loss.' Below this, text explains that higher KDF iterations protect the master password from brute force attacks. There are two input fields: 'KDF algorithm (required)' set to 'PBKDF2 SHA-256' and 'KDF iterations' set to '600000'. A note below the iterations field says 'We recommend 600,000 or more'. A blue 'Change KDF' button is present. Further down is the 'API Key' section, which states 'Your API key can be used to authenticate in the Bitwarden CLI.' and has two buttons: 'View API key' and 'Rotate API key'.

キー

2. **APIキー**を表示ボタンを選択し、マスターパスワードを入力してアクセスを確認してください。一度入ると、以下のものが提供されます：

- `client_id: "user.clientId"`（この値はあなたのアカウントに固有で、変更されません。）
- `client_secret: "clientSecret"`（この値はユニークで、ロテートすることができます）。
- **範囲**: `"API"`（この値は常に `"API"` になります）。
- `grant_type: "client_credentials"`（この値は常に `"client_credentials"` になります）。

あなたのAPIキーをロテートしてください

ロテート API キー ボタンを選択して、あなたの個人的な API キーをロテートさせてください。あなたのキーをロテートすると、`client_secret` だけが変わります。

キーをロテートすると、以前のキーとそのキーを使用しているすべてのアクティブなセッションが無効になります。

あなたのAPIキーを使用して認証してください。

個人のAPIキーを使用してCLIにログインすることは、自動化されたワークフローまたは外部アプリケーションへのアクセスを提供するために**推奨されます**。APIキーでログインするには：

Bash

```
bw login --apikey
```

これにより、あなたの個人的な `client_id` と `client_secret` のプロンプトが開始されます。これらの値を使用してセッションが認証されると、**ロック解除** コマンドを使用するように求められます（[詳細を学ぶ](#)）。

APIキー環境変数を使用する

Bitwarden CLIを使用して自動化された作業が行われているシナリオでは、認証時の手動介入の必要性を防ぐために、環境変数を保存することができます。

環境変数名

必要な値

BW_CLIENTID

クライアントID

BW_CLIENTSECRET

クライアントシークレット